

福岡市医師会看護専門学校 第1看護学科 3つのポリシー

アドミッション・ポリシー（当校が求める入学者像）

本校では福岡市医師会看護専門学校の教育の理念である「誠実で礼節を尊ぶところを基調とし、保健医療福祉における社会のニーズをとらえ、地域住民の生活や健康に関心を寄せ、人々の健康を守り安心・安全な生活を支える看護実践者を育成する」ために、次のような学生を求めています。

1. 誠実で思いやりのある人
2. 看護に興味関心を持ち、目的に向かって自ら学び、努力する人
3. 他者の話をよく聴き、自分の考えを表現できる人
4. 周囲の人と協力し合い、自分の役割を果たすことができる人
5. 生活・健康の自己管理ができ、責任ある行動がとれる人

ディプロマ・ポリシー（教育成果・学位授与方針）

看護実践に必要な専門的な知識・技術・態度を身につけ、所定の期間に卒業に必要な単位を修得するとともに、以下の能力を身につけた者に専門士（医療専門課程）の称号を与えます。

1. 対象を幅広く理解し、人々の様々な価値観を尊重したコミュニケーションを図り、より良い人間関係を築くことができる。
2. 看護専門職の役割と責務を自覚し、倫理的判断に基づく看護実践やリーダーシップを示すことができる。
3. 対象の反応から臨床判断し、健康レベルに応じた看護を科学的根拠に基づき実践することができる。
4. 対象者のQOL（Quality Of Life：生活の質）向上を目指し、対象の持てる力を活かした看護や安心・安全な生活を支援する看護を実践することができる。
5. 多様な場で生活するあらゆる人々の健康に着目し、地域包括ケアシステム、チーム医療や多職種との連携・協働の視点を持ち看護を実践することができる
6. 心身の健康管理能力及び社会人基礎力や情報活用能力を発展させ、看護の質の向上を目指し、自ら学び続ける姿勢を表現することができる。

カリキュラム・ポリシー（教育方針）

教育理念とディプロマ・ポリシーの達成に向けて、以下のような教育の方針（教育の柱）でカリキュラムを編成し、授業や実習及び教科外活動を行う。

1. 看護を志す人として誠実で礼節を尊ぶところを養う。
2. 倫理的感性を育む体験を通して生命の尊さを認識し、専門職業人としての自覚と責任感を身につける。
3. 人として守るべき規範や教養を学び、自己管理や自己学習の姿勢を身につける。
4. 地域社会の現状や将来推計、保健医療福祉制度を学び、地域社会の保健医療福祉へのニーズに着目し、対象の特性を認識した看護実践能力の基礎を身につける。
5. 人間を統合された存在として幅広く学び、対象の反応に気づき、科学的根拠に基づき臨床判断し、看護を実践する基礎を身につける。
6. 人との関係性を構築するスキルを学び、看護の対象との人間関係形成やチーム医療、多職種で連携協働して健康支援していく能力を身につける。
7. 看護の対象（発達段階や健康レベル）や看護を提供する多様の場について学び、QOL（Quality Of Life：生活の質）や安心・安全な生活を支える看護及び対象に応じた看護を創造していく力を身につける。